

令和3年度 部局長安全衛生パトロール実施される

令和3年11月9日(火)、医科学研究所内 ヒトゲノム解析センター2階を対象として、令和3年度部局長安全衛生パトロールが実施されました。このパトロールは、全学の安全衛生意識を向上させ、部局長自らが安全衛生に対する姿勢を示すことを目的として毎年実施されています。

本年度は、山梨裕司 所長、齋藤伸一郎 安全衛生管理室長、古賀道子 産業医および衛生管理者を始めとする関係者5名が、安全管理の現場を巡視しました。山梨所長より「研究室の棚の固定などの転倒防止策が必要である箇所や、ダンボールなどの整理整頓が必要な箇所もありましたが、それ以外は概ね良好でした。事故防止には、やはり、整理整頓、防災対策の適切な実施が必要です。引き続き安全管理にご尽力をお願いします。」との講評を頂きました。

【健康医療インテリジェンス分野】

【理化学研究所骨関節疾患研究チーム】



【講評】



撮影：安全衛生管理室 技術専門員 小西知江子